



高 同窓会報

平成3年8月

第19号

札幌東高等学校同窓会

ごあいさつ

北海道札幌東高等学校同窓会会长長

吉中新太郎



に心より祝福申し上げ、将来ますます  
発展されますことを祈念いたします。  
今年度は同窓会として特別の事業は  
ありませんでしたが、年々増大する組織  
を円滑に運営するために、今年は幹  
事名簿の整備、コンピューターに入力  
されている同窓会名簿の補正や利用方  
法についての検討など、組織内部を充  
実するための作業を重点的に行ってい  
るところであります。

最後になりましたが、現在、東高出  
身で母校に勤務中の先生が七名いら  
っしゃいまして、これら諸先生には恒  
例的に同窓会事務局を担当して戴いて  
おります。日頃ご繁忙のところ同窓会  
のお世話を戴いている藤原・飯田・阿  
部・五味・梅村・佐藤・古江の諸先生  
に対する感謝の意を申し添え、ご挨拶  
といたします。

この1年を顧みますと、ソ連のペレ  
ストロイカ、東西ドイツ併合、湾岸戦  
争、国内ではバブル景気の崩壊、雲仙  
噴火などなど内外ともに誠に激動の年  
でありました。同窓会の皆様にはつづ  
がなく平穏にお過ごしでしょうか。

母校では近年の中卒者急増に伴い、  
各学年一・二学級を増設しており、今  
春の同窓会入会式では五百名を越える  
大勢の卒業生をお迎えしております。

学校創立八十四年の現在、卒業生は  
三万名にもうすぐ達しようという状況  
で、この会員増加と相まって同窓会活  
動もより活性化して、昨年九月には東  
高同窓会市役所支部が結成されました。  
札幌市役所に勤務中の同窓生三百五  
十余名が、飯原春夫氏（厚別区長・四  
期）を中心に纏まり、東高出身を縁と  
して親睦と相互連携を深める目的で「札  
幌市役所自彌会」が誕生しましたこと



# 東高発展を期して

札幌東高等学校長

大澤 昭夫



最近の学校状況を報告させていただきます。

数年中学校卒業者が激増してきたために、高校進学率九五%を超える現状では、新設高校の大規模な用地の確保が困難なこともある。本校は昨年度に続き全日制だけで三五学級一六二〇名という全国的にも屈指のマンモス高校となっています。来春卒業予定者は五五〇名ですから、同窓の皆さんの方と比較していただきたいと存じます。

一年生が十二クラスもありますと、学校経営は、大企業の何々本部、某々営業本部と同じように、学年ごとの責任経営体制を導入しないと細部に至るまでの指導の徹底が困難なことが専なありません。勿論学年経営中心の学校経営にも多くのデメリットがありましたが、有機的、効率的教育指導という点では多大の効果を挙げ易いものです。

今、本校はそのような基本的経営方針で学年間の切磋琢磨を期待しつつトータルな活動が當まれております。

お陰様で全教職員の強い使命感と高い士気により、ライバル校を凌駕しようとする意欲的な実践に取り組んでおります。

学年十二学級ということは、実は学習指導の面からは大変なことであります。学力だけに限定してみると、偏差値の輪切りにより進学する高校が決まってくる現状で、一〇学級のときには本校に入学してくるであろう上位二クラス分が本校より難易度の高い学校の十二学級募集に吸収され、逆に一〇学級なら本校に入学してこない四クラス分が入学してきていることになりますので、学年全体の学力平均は例年よりもかなり低いことになります。と同時に人数が多いだけ上位群と下位群の差が大きいわけで、学習指導はかなり細心さと能力別個別の指導が求められることがあります。教職員の次週の動静を勘案して作製するもの、そして緊急に当日の朝に調整するものと、常に段階的に運用されていることは大きな特徴です。

このような例からも伺えるように、全教職員の努力で、超大規模化した学年の中でも三年間に徐々に向上し、一

〇授業外に設けられ、低学力者を対象に基礎学力養成講座も開設しております。特に、これは本校が全道的（或いは全国的と言えるかも知れません）に誇れる職責の典型になることです。

出張、外勤、病欠、年休等で特定の教員の授業時間が空くことになる場合、直ちに他の授業が実施できるよう変更できる体制が確立されていることです。

授業時数を確保するためとはいえ、自習時間をつくらず完全授業を行うといふことは頭で考える程簡単なことでは決してありません。まず第一に全教職員の理解が必要です。今日の空き時間にはこの教材を研究しようとか、この分掌の問題を片付けようとか、打合せの時間に充てようとか予定を立てても、急病で欠勤した人の時間を自分

の授業に充てられることなど日常的ですから、とても生徒のためにと言う使命感が強くなければできないことあります。本校の時間割が、年度当初に立てられている年間を通じてのもの、守りつつ単に因習に捉われることなく、より良い校風づくりに生徒も取り組んでおりまますので、この点でも東高の評価は心配ないでしょう。

学習面以外では、東高の良き伝統を守りつつ単に因習に捉われることなく、より良い校風づくりに生徒も取り組んでおりまますので、この点でも東高の評価は心配ないでしょう。

ただ、今後学校五日制が実施され、通学区域が変更されるような事態になってきた時に新たに東高の真価が問われる事になるでしょう。

今後とも一層母校後輩への熱いご支援をお願いし、同窓会の益々のご発展をお祈りする次第であります。

○学級時と遜色のないところまで来るようになりました。低学力層が厚いことは学習意欲の希薄によるものですが、それらの生徒も旺盛な意欲を持つてていることは人間教育の成果ともいえます。

来春の大学入試の結果を見なければ実績は確かめられませんが、一人ひとりの学力が大変向上しつつあることは確かです。強い教科は更に自信をもつて深め、弱い教科は何がウイークポイントかを分析しカバーする努力を今三年生は必死に追っておられます。

進学の希望先も全国的風潮と同様極めて多様化ってきており、私大進学者もふえております。これらの卒業生が多方面で活躍することを期待しております。

# 『昨年の同窓会を振り返つて』



東高21期卒

鎌田 勝幹

しかしながら、当日に向けての作業は仕事の合間ゆえ時間的に制限されることが多い、また、じかに携わっていないと気がつかないような実際に様々な問題もあり、正に熱意をひとつにしてなんとかたどりついたというところが本音に近い私の実感です。

今、一年前を振り返って二、三反省点として僭越ではありますが、同窓会活動の状況と目的を広く卒業生に知らせること、また同窓会の運営の原資をいかに迅速かつ効果的に集める体制と資料のシステム作り、もう一点は各期

早いもので昨年の同窓会を終えてから、もう一年もたとうとしていることを先日送られてきた定期幹事会の案内状を受け、改めて気がついたような時の早さです。あの頃、会議に広告取りそして企画、さらに編集にと諸先輩の皆様と忙しい日々であったことが思い出されます。昨年は七期の先輩より第八十一回同窓会の当番期であることを知られ、初めは気軽な気持ちで実行委員会へ参加させていただきました。

同窓会の存在は知っていた私たちですが、毎年盛大な懇親会が行われていることに大変な驚きを覚えました。それは人生において最も多感な時期である高校生活、そんな時代をいつまでも大切にしたいと思う想いが、同窓会の共通な気持ちとして続いていたものと思われます。



## 第42回 東高祭

テーマ SEIZZE THE DAY:

人は誰しもその時 その時に輝きを もつて いる  
今こそその輝きを見せる時がきた：



恒例の学祭が7月17日（水）より21日（日）まで開催され、21日（日）が一般公開日でした。

例年どおり在校生へのジュース配布

も第41期卒の太田孝史君他5名第40期

卒の竹内由紀恵さん他3名、高女の塙野次子さん谷代久恵さん古賀恭子さんのお手伝いを戴き無事終了出来ました

ことと一緒に皆様方のご協力の賜物と感謝致しております。

又同窓会室の机上のお花を持参戴い

た小林副会長にも感謝申し上げます。  
今年は展示物として平成元年3月卒の3年6組「つづちクラス」の方々の力作“暗黒の神殿”的パネルを掲示致しました。

独得の作風で今年3月27日より4月3日まで約一週間をかけ母校の被服室で完成致しました。

本当にありがとうございました。

作成者は次の通りです。

\*平成元年3月卒3年6組

荻子 貴康君 斎藤 紀之君 松井 真一君  
安田 幸広君 沢村 伸一君 奈良 栄一君

鈴木 敏一君 清水 統君 山尻 立男君

山崎 賀史君 牧野 要君 奈良 栄一君

内野 貴治君 牧野 要君 立男君

以上

母校担当

高生24期  
東高9期  
東高19期

秦 泰子  
陣内 幸則  
中村 紀子

# 札幌市立高女25期だより

外池 恵子

昭和18年、私達360名は6クラスに分かれています。

た。太平洋戦争真只中、はじめは戦況も勇ましく華々しく見えましたが、2年生になって間もなく勉強よりも様々な労働奉仕が始まりました。

戦争も末期の二十年五月から終戦の八月末までは、各級毎、或いは混成で

しました。

戦後の男女平等の教育も諸先生のお陰で特に大きな混乱もなく受入れられ、四年卒業生の殆どが就職し、人手不足の中、大きな役割を担つたものでした。

一部は五年制へ進級、又翌年には新制高校三年へ進学、私もその中の一人で

第一高校第一期卒業生であります。

前述のような次第で同期の仲の良さは抜群で、級会は勿論同期会も年々出席者が増え、昨年十月には「還暦記念

同期会」を盛大に催しました。また、

関東方面在住者のまとまりも良くて、はじめクラスマートは

身体の弱い人をかばい、ホームシッ

クで元気のない人を励まし会いな

がら今では想像もつかない様なつ

らい体験を

卒業してから40年。

昭和25年の春、嫌いやながら、強制的に東西南北に別れさせられたためか、なんとなく集まることにコダワリを持っていた一期の連衆が、「可愛がられるトショリ」に目覚めたためか、「ヒマになつて来たためか」「一期会でもやらないか?」との北高より掛け声。各校の世話人がスーッと乗つて合同幹事会結成。当日は200名を越す大勢が参加した。

同期生の集まりというのは不思議なもので、一瞬のうちに40年前にタイムスリップ。「ようお前老けたなあ~」「ヒタイがかなり広くなつたよな」「孫が6人もいるのよ」「貴女髪染めているの?」等々学

ような若々しい?口調が会場のあちこちから聞こえて来る。

同期会会場は新装なつたロイヤルホテル(旧ロイヤルホテル)氏家君の紹介である。そのお陰か会場、料理とも再会の雰囲気を盛り上げる役割を果して呉れていた。

しかし、いまさらながら40年の歳月の重さを改めて考えさせられた一夜でもつた。

一組の久末先生亡く、2・4・5組

の美浦・神・外山先生も逝き、出席は3組の阿部先生のみであった。又、「え!!

あいつが」としばし絶句するような、

元気一杯だった級友たちも数多く亡くなつていることも知らされた。淋しいものである。

さて、今回の反省点であるが、東西南北がそれぞれの学校ごとにテーブルに別れたことである。何となく、いまひとつ懐かしい雰囲気にひたり切れなかつたように思われる。

名案は持つていなが次回への反省点として一考を要すると思う。来年は還暦、みんな元気で頑張ろう!!

# 「東西南北」合同一期会に参加して

一期 佐藤 一郎

昭和18年、私達360名は6クラスに分かれています。

た。太平洋戦争真只中、はじめは戦況も勇ましく華々しく見えましたが、2年生になって間もなく勉強よりも様々な労働奉仕が始まりました。

戦争も末期の二十年五月から終戦の八月末までは、各級毎、或いは混成で

しました。

戦後の男女平等の教育も諸先生のお陰で特に大きな混乱もなく受入れられ、四年卒業生の殆どが就職し、人手不足の中、大きな役割を担つたものでした。

一部は五年制へ進級、又翌年には新制高校三年へ進学、私もその中の一人で

第一高校第一期卒業生であります。

前述のような次第で同期の仲の良さは抜群で、級会は勿論同期会も年々出席者が増え、昨年十月には「還暦記念

同期会」を盛大に催しました。また、

関東方面在住者のまとまりも良くて、はじめクラスマートは

身体の弱い人をかばい、ホームシッ

クで元気のない人を励まし会いな

がら今では想像もつかない様なつ

らい体験を



生時代と同じ

学生

東京支部だより

“同窓会”という言葉には、とてもセ  
ンチメンタルな響きがあります。

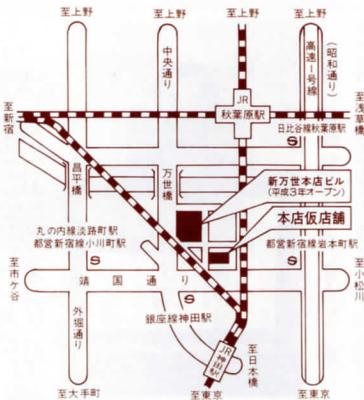
生機勃勃第一のいわゆる口語的表現が前向きで、明るい未来に自分を託し、すでに過ぎ去ってしまったものへの感

ところが、十年、いや二十年もたつと、誰もが自分の人生を振り返る余裕といったものが出てくるのでしょうか。十代に過ごした時間というものが、急に懐しく思えてくることがあります。

学校への思い入れなどなかったのに、何十年もたってその当時のことを思い出せるものに出会うと、突然いとおくなり、何か甘酸っぱい気分になります。

盛り上がりを見せていていますが、しかし、反面、若い世代には「同窓会」への関心がやや薄く心配なことがないではありません。

一九九〇年の「東京支部同窓会」の



第14回  
支部総会のおしらせ  
日時 11月10日(日)午後1時～4時  
場所 MANSEI A KIHAB  
連絡先 ARA  
電話 (万世本店8F ティアラ)  
当番期 03-3251-0291  
元 18期 東校  
260 中森敏行  
千葉市磯辺5  
TEL 0472-77-6313  
15 1 306

東校18期の当番期のみなさん、期待しています。

学校で学んでいた時は、同期にしか

同窓会事務局から

- ◎同期会に助成金

より多くの呼びかけで、親睦の和をさらにひろげる同期会への助成金制度です。どしどしご利用ください。

次回以降の同期会開催には：△申込みはハガキで事務局へ一三。万円

・開催日時と会場を説明の上お申込ください。銀行振込制です。

◎年会費について  
会員登録用紙、請求書等の郵便物  
は、事務局又はメンテナンスの会社へ  
ハガキでお知らせ下さい。

年会費（五百円）は、通常会員による大切な財源として運用され、母校のスポーツ・文化活動や学校祭などの助成にも活用されています。会員各位の特段のご協力をお願いいたします。

◎ 同好会に参加を  
831-6332

◎会報の送付を希望される方や、同好会、その他ご意見などご遠慮なく、事務局までお寄せください。ご希望をお寄せください。

003 札幌東高同窓会事務局  
札幌市白石区菊水9条3丁目  
(札幌東高校内)  
事務局担当 011-831-3333

# 思い出あれこれ



宮嶋 幸雄

生徒を向けるのがポイントです。担任・係ともに腕の見せどころです。百四十名の推薦決定には、放課後から延々八時間、深更に及びました。終了後の一杯の味が忘れられません。

東高校にお世話になりましたのは、昭和三十三年から八年間。同窓会総会の案内状も二十六回目、『命なりけり』の思いであります。

十一期を卒業させ、私だけが落第生で十二期の卒業担当。これは嬉しい落第でした。その後、就職係を三年間。国語教師で気の弱い私にとっては、なんともしんどいものでした。

当時、就職希望者約百四十名、折からの不景氣で就職難。夏休みの暑い盛り、求人開拓の企業訪問。卒業担任は五社、私は三十社。これは誰から言われたからでもない、先生方の話し合いでもあります。採用方針の機微を的確におさえて、それにぴったりの

眼、御待申上候。

# 「大黒正芳君の労働大臣表彰に寄せて」

八東会々長 川島大介



年九月十一日 障害者雇用促進月間にちなんで塚原俊平労働大臣より表彰を受けたものです。

現在(㈱)札幌ギムラヤでは六十七名の

東高八同期会は「八東会」と称し、年二回の総会を含めた会合と、幹事会や何かと名目を作つては、度々集まつてあります。東京支部も構成され、交流も盛んに行っています。

情報交換や近況報告、更にはストレス世代で胸に支えている部分の発散とその修正やレジマーの場ともなつています。総会にはメンバーも変りながら七十名以上出席します。

大黒君の広い心と活動を称讃するとともに八東会のメンバーが「何が大切か?」を踏まえた人生観や、自分の生き方を考える一夜となりました。

今後、素晴らしい多くの同期の仲間と生涯の友として付き合える八東会を、生き生きと継続させて行きたいと考えています。

先般、この八東会の基礎を作り、引っぱつて來た前会長大黒君が労働大臣表彰を受けたとの知らせで、八十人のメンバーが我が事のように喜んでお祝いの会に参加しました。

労働大臣表彰の内容は、大黒君の経営している(㈱)札幌ギムラヤで、二十年間にわたって精神薄弱者及び聴覚、言語障害者、そして肢体不自由者を積極的に採用して、障害者の雇用促進と職業安定に寄与したことにより、平成二

## ●訂正とお詫び

平成2年発行の第81回同窓会会誌の裏表紙中の広告「(㈱)北海道交通」の誤りにつき慎んでお詫び申し上げます。

そして、推薦会議。就職は結婚にも似ていて、『夢食う虫も好き好き』といった一面もあります。採用方針の機微を的確におさえて、それにぴったりの

# 札幌市役所支部 「自彊会」を設立



札幌市役所には札幌東高校の同窓生が沢山勤務していることは分かっていたが、その同窓生が一堂に会して語り合う機会がなかったことから、飯原厚別区長を中心に部長職を加え10期卒の中、131名の参加を得、唯市議、荒川市役所支部結成について協議を重ねた結果、平成2年9月6日に355名の在籍者議を来賓としてホテルノースシティで設立総会を開催した。

## ●常任幹事

松下 英二 10期 (民生) 国民健康保険課長  
高橋 正 10期 (豊平) 豊平連絡所長  
渡部 純一 11期 (北) 幌北連絡所長

※平成3年当番期  
札幌東高校11期卒業生

※以後の当番期は、原則として  
1期後輩とする。

## ●副会長(順不同)

高女 退職  
1期 退職  
西 関 堂 (市民)  
美智 安 司 (青少年婦人部長)  
中 平 (環境) 部長職  
山 岸 (選挙) 事務局長  
寺 内 (消防) 豊平消防署長  
新 井 田 (建築) 建築相談  
木 戸 (建築) 担当部長  
清 男 (水道) 管理部・参事  
中 島 (総務) 総務局長  
伊 藤 (交通) 管理部長  
入 江 (衛生) 手稲保健所参事  
中 村 キ ミ エ

## ●会長



飯原 春夫 4期 厚別区長

'91第10回 ～平成3・7・18～  
GOLF部会

## 同窓会ゴルフ大会

タカラオ滝野コース



町田愛芸 氏家会長 佐藤壯六 大黒幹事 高橋哲也

朝の空模様は小雨が多少降る状態でしたが、スタート時には天候も次第に回復快晴となる絶好のコンディションでした。

昨年の参加者より少なく五十七名、内女性五名、初参加十一名でした。現在ゴルフ部会員数は百十名です。

来年も七月第3木曜日が開催日です。  
奮って参加してください。

成績は次の通りです。  
東コース (高女・高八)

	優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝
	高橋	佐藤	高橋	佐藤	高橋	伊藤	安田	中島	重勝	重勝	大黒	東九期
	哲也	康弘	哲也	康弘	康弘	愛芸	英明	光宏	重勝	重勝	正芳	東八期
一位	秋田谷順介	東六	杉中耕一	東八	長谷泰一	東七	10	9	18	8	83	83
二位	東六	東六	東八	東八	東七	東七	9	8	87	80	82	80
三位	80	80	87	87	15	15	8	8	72	70	73	73
	72	72	72	72	72	72	73	73	72	70	73	73

## ゴルフ会幹事

幹事 部会長 氏家 保嗣 東一期

大黒	正芳	東八期	中コース (東八・東十四)
東九期	幸則	東九期	優勝 佐藤 壮六 東三
東九期	得能	東九期	準優勝 笹嶋 忠男 東八
東九期	勝彦	東九期	一位 伊藤 弘幸 東三
東九期	昭男	東九期	二位 中静 勝彦 東三
東九期	東七	東九期	三位 岡本 昭男 東三
東九期	東七	東九期	25 11 10 18 16
東九期	東七	東九期	26 98 84 80 85 79
東九期	東七	東九期	73 73 70 67 63
東九期	東七	東九期	BG



## 平成二年度 東高同窓会 会務報告

平成二年度の主な会務を報告します。

### ○同窓会ゴルフ大会

平成2年7月19日(木) 滝野CC 約70名

氏家保嗣ゴルフ会会长長(東一期)

### ○母校学校祭

平成2年7月21日～22日 同窓会ル

### 一ム開設

(第41回 東高祭) / アルバム・パ

ネルを展示し、在校生にジユースサ

ービス1、919名

### ○第81回総会

平成2年8月24日(金) 午後6時開

会／札幌後楽園ホテル

当番期：7期 21期 40期 テーマ：

「28、434人の交響詩」会券頒布38名

○札幌市役所支部発足

平成2年9月6日(355名)

### ○東京支部総会

平成2年11月11日 / 役員2名出席

### ○当番期引継会

平成2年11月22日 / 新旧当番期及び他

### ○母校支援

平成2年11月 床運動用機材購入  
298,700円(総会カンパ)

151,531円)

平成3年3月 体育文化助成金

150,000円

### ○常任幹事会

平成3年1月18日 中村屋29名

会務報告・母校報告・名簿契約他

平成3年6月20日 恵愛ビル21名

会務報告・決算報告・総会他

### ○組織委員会

平成3年2月25日 幹事名簿再編成

・幹事選出方法論議

\*5月末 幹事名簿(第1次)作成、

役員名簿と会員名簿の補正作業

平成3年3月9日 新会員511名・卒業記念品贈呈

○卒業祝賀会 平成3年3月10日

○新幹事歓迎会 平成3年4月26日 /

北專プラザ同窓会現況説明他35名

### ○執行委員会開催状況

平成2年8月17日 総会関係他

平成2年11月1日 総会決算・担当

役員・母校支援(体操マット寄贈)

平成2年9月17日 総会関係他

平成2年11月1日 総会決算・担当

役員・母校支援(体操マット寄贈)

平成3年2月12日 卒業関係(記念品・祝賀会) 幹事名簿他

平成3年4月15日 幹事名簿・名簿メンテナンス契約他

平成3年5月20日 幹事名簿・総会ゴルフ同好会他

## 平成3年度 事業計画案

同期会名簿・宛名シールをご利用下さい  
決まりました

II名簿メンテナンスが

ご利用下さい

一、定期総会及び幹事会・常任幹事会等を開催します。

二、支部・同期会・同好会に対する助成を行います。

三、母校に対し、学校祭協賛事業と体育・文化活動の助成を行います。

又、新入会員の同窓会入会式・新幹事セミナーを開催します。

四、幹事名簿と会員名簿のメンテナンスを継続して行います。

五、会費制度等の検討作業を進め、同窓会の財務強化を図ります。

六、「東高同窓会報」を発行します。

母校の八十周年記念にあわせ発刊した、同窓会名簿のメンテナンスについて、かねてから検討をすすめて来ましたが、来期から外部委託をすることに決りました。

委託契約の主な点は、①住所・電話・勤務先など、名簿掲載項目の変更を毎年修正する②新会員の登録をする③同期会・同好会などの宛名シールや名簿を有料で発行する(メンテナンス・オプション)④契約金は年間10万円、です。契約先は、八十周年名簿を委託した岩橋印刷㈱です。

オプションサービスはすでに開始され、七月のゴルフ大会や役員会にも利用されています。クラス会や同期会の事務手続きが軽減されますので、大いにご利用下さい。参考までに料金表と、発注先をお知らせします。尚、住所等の変更は、名簿はさみこみハガキでその都度ご連絡下さい。又、名簿は事務局が会長(恵愛ビル)へお申込み下さい。●オプション申込先 岩橋印刷㈱メディアサービス 電話二六一一六〇一三

## ■会計報告

## 平成2年度決算書並びに平成3年度予算書（案）

☆一般会計

## 平成2年度決算書

平成2年7月1日から  
平成3年6月30日まで

## (収入の部)

科 目	予 算 額	収 入 決 算 額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	558,756	558,756	
新 入 会 員 会 費	900,000	1,022,000	511人×2,000円
年 会 費	400,000	399,500	799人×500円
雑 収 入	300,000	550,965	
計	2,158,756	2,531,221	

## (支出の部)

科 目	予 算 額	支 出 決 算 額	摘 要
事 務 手 当	200,000	155,500	事務手当及び交通費
事 務 用 品 費	20,000	19,450	用紙その他
印 刷 費	20,000	20,000	
通 信 費	60,000	59,363	切手、はがき、郵送料
慶弔 費	100,000	69,291	餞別
会 議 費	260,000	263,590	幹事会等会場費等
総 会 関 係 費	200,000	200,000	総会準備金
会 報 発 行 費	140,000	134,010	会報発行
学校祭関係費	150,000	127,184	学校祭参加
同期会等助成費	250,000	160,130	支部、同期会助成
新会員関係費	245,000	241,779	記念品贈呈
体育文化助成金	150,000	150,000	在校生助成
特別会計積立金	300,000	0	
雑 費	20,000	3,524	
予 備 費	43,756	0	
計	2,158,756	1,603,821	

収入額 2,531,221円 - 支出額 1,603,821円 = 残額 927,400円

残額は、札幌銀行菊水支店普通預金 (No.250100) に全額預入。

## ☆特別会計積立金（信託預入）

## 〔収入の部〕

前年度繰越額 2,230,853円

繰 入 金 0円 (一般会計から)

収 益 配 当 金 122,351円

合 計 2,353,204円

(収入額)2,353,204円 - (支出額)

## 〔支出の部〕

0円 = (次年度繰越額) 2,353,204円

## ※残高内訳

安田信託銀行札幌支店

貸付信託 (No.0910163412)

1,200,000円

金銭信託 (No.0910163401)

456,413円

三井信託銀行札幌支店

貸付信託 (No.823547201601)

600,000円

金銭信託 (No.8235472016)

96,791円

合 計 2,353,204円

## 監査報告書

平成2年度の会計運営につき収支計算書、予算実績対比表の付属帳簿及び証拠書類につき監査を行った。

監査の結果、会計処理の原則及び手続きは、一般に公平妥当と認められる会計の基準に準拠しているものと認められた。

よって、当監査役は上記決算書は平成3年6月30日現在の財務状態を適性に表示しているものと認める。

平成3年7月3日

監査役 中村瞳三四㊞

監査役 助貞瑛一㊞

# 札幌東高等学校同窓会会則

## 第1章 総 則

- 第1条 本会は札幌東高等学校同窓会と称し連絡運営のため事務局を母校におく。  
(白石区菊水9条3丁目 電話811-1919)
- 第2条 本会は会員の親睦と母校の発展に寄与することをもってその目的とする。
- 第3条 本会会員は正会員並びに名誉会員よりなり、正会員は札幌東高等学校卒業生及び準ずるものとし、  
名誉会員は札幌東高等学校旧並びに現職員とする。

## 第2章 役員及び組織

- 第4条 本会に名誉役員をおく  
(1) 名誉会長 1名 現母校校長  
(2) 名誉顧問 若干名 旧母校校長  
(3) 顧 問 若干名 幹事会において決定のうえ総会の承認を得た者  
(4) 相 談 役 若干名 幹事会において決定のうえ総会の承認を得た者
- 第5条 本会に次の役員をおく。  
(1) 会 長 1名 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者  
(2) 副 会 長 5名 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者  
(3) 幹 事 長 1名 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者  
(4) 副幹事長 10名 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者  
(5) 常任幹事 若干名 正会員中より各期幹事の推薦に基づき会長が委嘱する。  
(6) 幹 事 卒業時の各クラスより男女1名ずつ2名を選出する。但し卒業後7年以降は、各期正会員の互選により各期若干名を選出し、その中から正副代表幹事を選出する。  
(7) 監 査 役 2名 正会員より総会で選出する。但し前記役員とは兼任できない。
- 第6条 役員の任期は3年とする。但し再選を妨げない。
- 第7条 役員の任務は次のとおりとする。  
(1) 会 長 会務を総括し本会を代表する  
(2) 副 会 長 会長を補佐し会長事故あるときは、その任務を代行する。  
(3) 幹 事 長 役員の分掌する任務を総括し、幹事会・常任幹事会及び執行委員会を主宰する。  
(4) 副幹事長 総務・広報・組織・母校・会計の任務を分掌し、幹事長を補佐する。  
(5) 常任幹事 本会事業の運営について協議し、執行委員会の任務を補佐する。  
(6) 幹 事 会員間の連絡にあたり、幹事会に出席し組織強化に努める。  
(7) 監 査 役 会計業務を監査し、会計の正常な運営を図る。
- 第8条 本会は次の機関をおく。  
(1) 総 会 本会の最高議決機関で年1回定期総会を開き、必要に応じて臨時総会を開催する。なお、定期総会の運営・実務は年次当番期が行う。  
(2) 幹 事 会 総会に次ぐ議決機関で執行委員会の諮問事項を協議し、会の運営を協議、議決する。  
(3) 常任幹事会 本会の事業計画、予算立案その他必要事項を協議する。  
(4) 執行委員会 会長・副会長・幹事長・副幹事長で構成し、事業計画、予算立案その他必要事項を協議し、会の運営にあたる。

## 第3章 事 業

- 第9条 本会は会の目的達成のため次の事業を行う。  
(1) 総会の開催  
(2) 会誌の発行  
(3) 母校発展のための事業  
(4) 本会の組織強化のための事業  
(5) その他執行委員会で必要と認めた事業

## 第4章 会 計

- 第10条 本会の会計は正会員の会費・寄附金及び総会剰余金をもってこれにあてる。  
(1) 入会金は、2,000円とする  
(2) 年会費は、1ヶ年500円とする。
- 第11条 本会の会計年度は7月1日より翌年6月30日までとする。
- 第12条 監査役は会計年度終了時に会計監査を行い、その結果を総会に報告する。
- 第13条 会員は住所、姓名等一身上の異動があったとき、これをすみやかに本会事務局又は各期代表幹事まで連絡しなければならない。
- 第14条 会則の変更は、総会において出席者の3分の2以上の承認を得なければならない。
- 第15条 会計業務は、母校事務局で行う。
- 第16条 本会則は昭和35年8月21日より施行する。

一部改正～昭和49年8月23日  
昭和50年8月25日  
昭和51年8月25日  
昭和52年7月17日  
昭和56年8月22日  
昭和62年8月21日

**札幌東高校同窓会 役員名簿**

役 職	氏 名	卒業期	住 所	電 話	勤 務 先	電 話
顧 問	芦野 トシ	職業 9				
"	松尾 静江	高女22				
相 談 役	石田 アイ	高女 2				
"	小野寺チズ	高女16				
"	五十嵐恒夫	東高 1				
会 長	吉中新太郎	東高 1				
副会長(母校)	秦 泰子	高女24				
" (広報)	小林 幸子	第一高1				
" (総会)	田中 麗子	東高 2				
" (総会)	大黒 正芳	東高 8				
" (総務)	岩城 弘侑	東高11				
幹 事 長	小山 国夫	東高12				
副幹事長(組織)	高木 美子	東高 3				
" (総会)	高木 綏子	東高 4				
" (母校)	陣内 幸則	東高 9				
" (広報)	高橋 正	東高10				
" (会計)	藤枝 靖規	東高14				
" (会計)	本間 公康	東高15				
" (総会)	皆川 博文	東高17				
" (母校)	中村 紀子	東高19				
" (組織)	村山 忠司	東高26				
" (組織)	富樫 勝	東高31				
監 査 役	中村瞳三四	高女21				
"	助貞 英一	東高13				
常任幹事	長尾 貞子	高女 4				
"	菅原 三枝	高女15				
"	佐野 セツ	高女18				
"	坂東 信子	高女22				
"	石井二二子	高女25				
"	塩野 次子	第一高1				
"	横田佐和子	第一高2				
"	氏家 保嗣	東高 1				
"	長谷川 修	東高 2				
"	久末 祐輔	東高 5				
"	鈴木 敬夫	東高 7				
"	遠藤 安倫	東高 8				
"	関口 晃	東高 9				
"	山本 茂	東高10				
"	佐々木信義	東高12				
"	林 豊	東高14				
"	西谷 洋利	東高15				
"	伊東 康博	東高16				
"	白鳥 英一	東高20				



同窓生にと  
つて現在の東  
高の様子を知  
る機会に仲々  
恵まれません。  
そこでことし  
の東高だより  
から抜粹して、母校の模様を紹介し  
ます。

## 東高だよりから

### 「クラブ地区予選から」

本年度の高体連地区予選が各地で熱  
戦を繰りひろげられました。  
その戦績を紹介いたします。

### ●陸上競技

### ※札幌地区予選

男子槍投 第5位 志賀 達也

男子走高跳 第5位 片桐 祐介

男子1600リレー 第8位

女子400リレー 第5位 大内 真紀

混合競技 第5位 本多幸代

" 第6位 福永 忽

### ※全道大会

男子走高跳 第5位 片桐 祐介

(全国大会(一))

### ○野球

春季大会 準決勝で石狩南に惜敗

夏季大会 ブロック代表決定戦で北

●男子体操 第4位

※札幌地区予選

1部団体総合 第6位 伊東秀哲

1部個人総合 第6位 伊東秀哲

個人総合 第9位 伊東秀哲

跳馬 第5位 伊東秀哲

●女子体操

新体操

### ※札幌地区予選

2部個人総合第4位 市川 薫

●新体操

1部団体総合 第4位

2部個人総合 第2位 橋本 伸子

●放送発表大会

●珠算大会予選

アナウンス部門 優秀 白瀬 牧子

●英語弁論大会

個人総合 佳良賞 片岡 吾郎

読上算 第3位 片岡 吾郎

●札幌地区大会

丸山 亜紀子 (全国大会(一))

○サッカー決勝トーナメントへ  
敗

○男子バレー決勝トーナメントへ

○女子バレー決勝トーナメントへ

○野球

## 進路のしおりから

### 平成2年度の進学状況

( ) 前年実績

### ◆国立大進学者数

現役 浪人

16412 21021010450232502327

9582010121596137181219

259204112222513111539683546

27327320125001472335593875

そ関立同明日東青津上法専  
命治京山田  
計の西志本智政修  
館学理学塾

他大大社院大科院大大大大  
1592322103012211  
2365501224110501118  
3957821434410623129  
31156212364550174

### ◆短大・その他進学者数

現役 浪人

1784122117182101328344213

22700003130004004

20048221110195101328384217

18936320207332146372324

173

501

353

854

773

◆私立大進学者数

そ高大大信東千筑東弘訓旭帶室道小北  
崎工京路川広教樽  
阪外葉波北前公立医畜商  
他公立他経外立大大大大大大大大大大大  
計他公立他経外立大大大大大大大大大大大  
大大大大大大大大大大大大大大大大大大大  
3132113336074141現役  
5838111423901458浪人  
89610224759975599計  
44463326386163593

そ海職防防道静札天北道藤弘札北  
上訓衛女修幌使星武女前医大  
計の保衛子大女女藏医大医  
安衛子短谷子子女子療衛療  
計他校校大大大大短短短短短短短  
501 1784122117182101328344213  
353 22700003130004004  
854 20048221110195101328384217  
773 18936320207332146372324

●総  
局・役員の小山へお申し出下さい。  
※今年度の会報をお届けいたしました。  
す。会報ご希望の方は、母校事務  
務局へお申出下さい。  
※年会費五〇〇円領収いたしまし  
ました。

平成三年八月  
東高同窓会長